

中能登の農林業



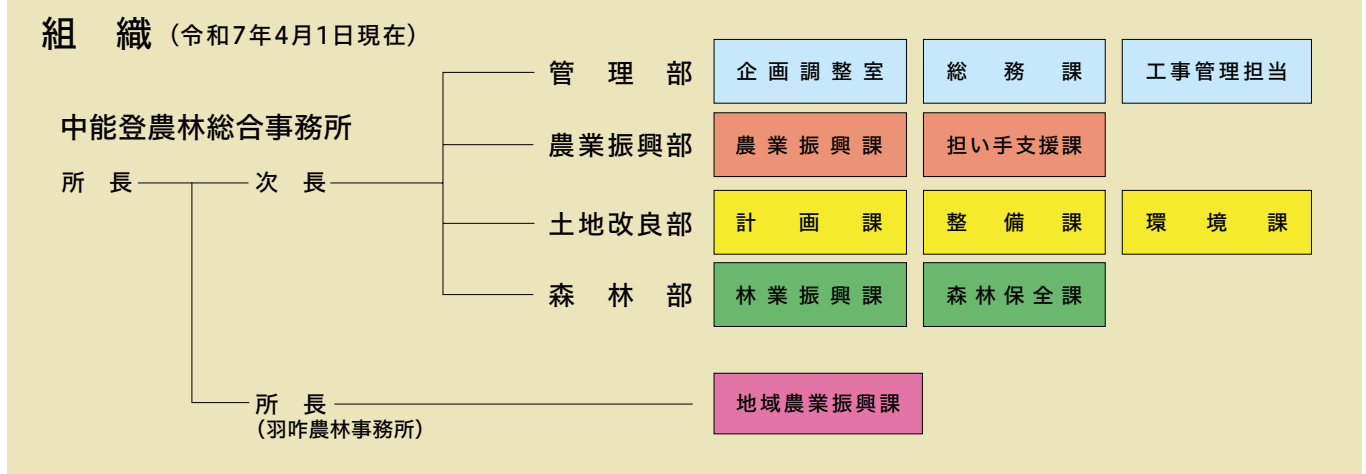
管内の概要

中能登農林総合事務所管内は、能登半島の中央部に位置し、波穏やかな七尾湾、富山湾といった内浦と日本海に面し北西季節風の影響を強く受ける外浦にまたがる2市3町（七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町）を範囲としており、平野部は石動山系と眉天山系に挟まれた邑知地溝帯が、羽咋市から七尾市まで細長く中央部に広がり、その北側には標高300m以下の中能登丘陵が広がっています。

農業では、邑知地溝帯を中心とした稲作や全域に広がる白ねぎ、砂丘地を中心としたすいか、ぶどう等が県内有数の園芸産地となっており、また、丘陵地帯のころ柿産地が代表的とされるところです。

林業では、能登最高峰の宝達山や国指定史跡で山岳信仰の拠点となっていた石動山の麓等で、県平均を大きく上回る人工林率51%と豊かな森林が育成されています。

交通体系については、JR七尾線及びのと里山街道、国道249号等の幹線が縦走して県都金沢やのと里山ポケモン・ウィズ・ユース空港と結ばれており、県内外から多くの観光客が和倉温泉を中心として景勝地や史跡を訪れています。



市 町 名	農業経営体(総数)			農業経営体(個人経営体)			基幹的農業従事者(人)	林業経営体(経営体)
	個人経営体	団体経営体	法人経営体	主業	準主業	副業的		
七 尾 市	604	511	53	43	54	54	494	24
中 能 登 町	242	219	23	19	25	17	177	6
羽 昨 市	366	342	24	22	44	32	266	34
志 賀 町	430	396	34	30	36	37	323	24
宝達志水町	256	238	18	15	29	28	181	229
管 内 計	1,898	1,746	152	129	188	168	1,390	1,639
県 計	6,300	5,759	541	442	854	658	4,247	5,863
管内/県(%)	30.1	30.3	28.1	29.2	22.0	25.5	32.7	24.7

(資料:2025年農林業センサス)

市 町 名	総面積	耕 地 面 積			森 林 面 積				計
		田	畑	計	国有林	県有林	市町有林	その他	
七 尾 市	31,839	2,790	335	3,120	65	113	67	20,111	20,356
中 能 登 町	8,945	1,510	110	1,620	5	56	55	2,769	2,885
羽 昨 市	8,184	2,020	170	2,190	45	207	151	15,702	16,105
志 賀 町	24,700	2,120	548	2,670	45	363	140	6,430	6,978
宝達志水町	11,151	1,210	185	1,390	6	568	57	4,405	5,036
管 内 計	84,819	9,650	1,348	10,990	166	1,307	470	49,417	51,360
県 計	419,094	31,700	5,870	37,600	34,595	10,609	5,249	235,542	285,995
管内/県(%)	20.2	30.4	23.0	29.2	0.5	12.3	9.0	21.0	18.0

(資料:R7農林水産省作物統計調査、R6石川県森林・林業要覧) ※四捨五入による端数処理のため、内訳の和が計に一致しないことがある。

農業振興部

収益のある農産物により、担い手と地域農業の発展を目指しています

消費動向や流通事情の変化等に対応して担い手の育成や地域の特徴を生かした農畜産物づくり、個性ある地域づくりを目指し、普及活動を行っています。

●多様な担い手の育成に取り組んでいます

- 認定農業者、集落営農組織等、地域農業の担い手の育成に努めています。
- 担い手に対する経営指導を進めています。
- 農業者の要請に応じた営農・マーケティング情報等を提供しています。

管内の担い手の状況

地 区	農業法人数	認定農業者数	農業振興協議会会員数	認定新規農業者数
七尾島	59 法人	175 人	113 人	9 人
羽昨都市	65	252	155	11
計	124	427	268	20

(令和8年3月末現在)



●新規就農者の営農定着支援



●集落営農組織への経営指導

●収益力を高める新たな水田営農を展開しています

- 施肥改善や的確な防除により良質米を生産し、環境と調和した「能登米の推進（能登③④①たんぼづくり運動）」に取り組んでいます。
- 水稲直播栽培など、労力分散や低コスト栽培をすすめています。
- 大麦や大豆など水田転換作物の増収・生産拡大を推進しています。
- 契約取引用のかぼちゃの産地化を目指し、取り組んでいます。



●大麦による収益確保



●水田園芸推進品目のかぼちゃの受粉指導

能登③④①たんぼづくり運動
や③：整 粒 歩 合 80%以上 さ④：化学肥料農業 3割削減 し①：取 り 組 み 4地域(中能登)一 い①：米 づ くり オール1
※地域とは、羽昨都市・七尾島・輪島・珠洲の中能登全体

作物毎の栽培面積	(ha)				
地 区	水 稲	うち直播栽培	大 麦	大 豆	そ ば
七尾島	3,040	82	79	38	44
羽昨都市	4,152	314	206	18	161
計	7,192	396	285	56	205

(令和7年度)

●百万石の極みなど特色あるブランド化品目の生産安定を支援しています

- ひゃくまん穀、百万石白の増収・品質向上に取り組んでいます。
- ルビーロマン、エアリーフロー、能登志賀ころ柿、能登牛の生産拡大・生産安定に取り組んでいます。



●能登牛生産農場



●ルビーロマンの摘粒講習会

●能登野菜等の生産振興に取り組んでいます

- 能登野菜は18品目（特産野菜11品目、伝統野菜7品目）が認定されています。
- 能登すいか、能登白ねぎ等特産野菜は栽培指針や出荷規格の統一、中島菜、神子原くわい等伝統野菜は品質向上や産地拡大を推進しています。
- 新たな需要に応じた園芸品目の生産拡大を推進しています。
- 環境に優しい地域循環型農業を推進しています。
- イベントへの参加やパンフレット・のぼり旗の作成等によりPR活動を行っています。



●能登白ねぎの現地検討



●生産拡大への講習会

園芸作物等の栽培面積・家畜の飼育頭数

地 区	すいか (ha)	だいこん (ha)	ねぎ (ha)	かぼちゃ (ha)	かんしゅ (ha)	長なす (ha)	チンゲン (ha)	ぶどう (ha)	ころも (ha)	りんご (ha)	花き類 (ha)	乳用牛 (頭)	肉用牛 (頭)	豚 (頭)	探鶏頭 (千羽)
七尾島	—	—	5.0	13.3	—	—	—	0.5	7.8	0.8	0.1	123	130	4,691	—
羽昨都市	37.4	16.2	4.3	4.9	4.8	0.4	1.9	5.8	31.2	3.8	18.4	34	371	5,726	410
計	37.4	16.2	9.3	18.2	4.8	0.4	1.9	6.3	39.0	4.6	18.5	157	501	10,417	410

(すいか・花き類は令和8年3月末現在、農林総合事務所調べ、乳用牛・探鶏頭は令和8年2月現在、畜産振興・防疫対策課調べ)

管 理 部

食の安全・安心の取組を支援しています

●環境にやさしい農業を推進しています

県は、たい肥等による土づくり、化学合成肥料・農薬の低減を一体的に行う農業者を「エコ農業者」として認定しています。

エコ農業者の認定状況 (令和8年3月末現在)

地 区	旧エコ農業者認定		みどり認定	
	人 数	面積 (ha)	人 数	面積 (ha)
羽 昨	367	316	607	1,106
七 尾	1,655	2,249	5	38
管 内 計	2,022	2,565	612	1,143
県 全 体	4,721	5,239	917	2,707

※四捨五入による端数処理のため、内訳の和が計に一致しない。



石川県エコマーク

●食育・地産地消の推進による地元農産物の消費拡大に努めています

食への安心安全意識が高まる中、学校給食や一般家庭における地元食材の需要は高まっています。このことから、学校給食への地元食材の導入及び供給拡大を推進する一方で、児童を対象とした食に関する体験の場を通じて食と農についての理解促進を図りながら地産地消を推進しています。

いしかわ田んぼの学校推進プロジェクトでは、小学校を対象に田植えから稲刈りまでの米づくり体験や水田を取り巻く生物の観察、収穫祭の開催などの活動支援を行っています。

また、農産物直売所に対する期待も高まっていることから、直売所としての活動のあり方や消費者に対する信頼の確保など、関係者の意識の向上を図る研修を実施しています。

土地改良部

希望に満ちあふれた農業農村を目指しています

食を支える農業の体質を強化するため、水(農業用水、農業水利施設)と土(農地)を整備するとともに、世界農業遺産「能登の里山里海」の価値の維持・向上に向けて水と土を保全しています。

●農地の大区画化・汎用化による農業の体質強化を図ります

農地の区画を大きくするとともに農道・用排水路の整備を一体的に実施し、大型農業機械の導入が可能な生産基盤を造成します。これにより農業生産性を高め、地域の中心となる農業の担い手に農地を集積して大規模経営できるようにします。



●県営ほ場整備事業 未坂地区 (中能登町)



ほ場整備事業のイメージ (事業実施後)

- 大区画化、水路、農道の整備により、大型機械の導入が可能。
 - 所有農地の集団化や利用集積による団地化により作業効率を向上。
 - 排水改良により、転作に対応できる。
 - 借り手側の規模拡大により貸し出しがスムーズになる。
- 規模拡大志向農家 (担い手)
規模縮小志向農家 (小規模農家など)
労働生産性を向上させ、担い手の経営規模拡大による生産コスト低減を実現

ほ場整備状況

市町名	整備対象面積(ha)	整備済面積(ha)	整備率(%)
七 尾 市	2,271	1,806	79.5
羽 昨 市	2,021	1,830	90.5
志 賀 町	2,056	1,612	78.4
宝達志水町	1,144	927	81.0
中能登町	1,314	1,027	78.1
管 内 計	8,806	7,202	81.7
県 計	27,067	22,820	84.3

(令和7年3月末現在 出典:ほ場整備事業要覧)

●水路整備による排水不良の解消と洪水被害を防止します

基幹的な排水路の整備を行い、排水不良を解消することによって、転作の定着を推進しています。また、狭小な水路を改修することによって洪水被害を防止します。



●基幹排水対策特別事業 大槻西三階地区(七尾市西三階町)



●用排水施設整備事業 中能登地区(中能登町能登部上)

●災害に強い農村社会の形成を図ります

老朽化しているため池等、危険度判定などに基き改修することによって、農業用水の安定的供給やため池の決壊等による災害を未然に防止し、農地のみならず民家、人命、公共施設等を保全します。

農業用ため池の状況(危険度判定・改修数など)

農業用ため池数	防災重点ため池	優先度が高い(A)	緊急整備が望まれる(B)	緊急性が低い(C)	改修済みため池
809	498	55	102	341	198

(令和8年3月末現在)



●老朽ため池整備事業 能登部大谷内池地区(中能登町)

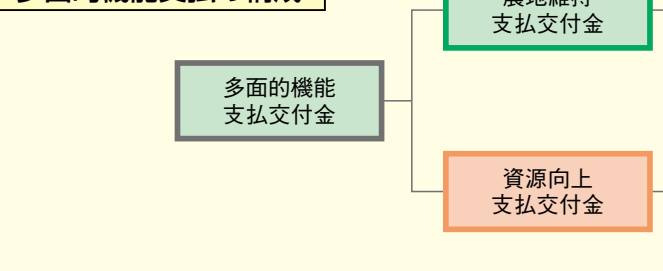
里山の再生や保全を支援しています

世界農業遺産に認定された能登の里山里海を後世に引き継ぐため、さまざまな取組を行っています。

●農村の協働力を活かした地域資源の保全管理を図ります

地域協働による農地法面の草刈や、水路の泥上げ、農道の路面維持などの活動や水路・農道等の施設補修、植栽やビオープづくりなどの取り組みへの支援を行い、地域主体の保全管理の体制を強化します。

多面的機能支払の構成



市町名	組織数	対象農用地面積 (ha)
七 尾 市	81	1,828
羽 昨 市	1	1,821
志 賀 町	61	1,799
宝達志水町	4	671
中 能 登 町	33	1,331
計	180	7,450

(令和8年3月末現在)

●中山間地域を保全しています

中山間地域の条件不利な農地で営農する農業者を支援する「中山間地域等直接支払制度」を推進し、農業生産の維持を図りつつ、多面的機能の確保に努めています。

●環境保全型農業を支援しています

エコ農業の実施に併せて、「ふゆみずたんぼ」や「有機農業」等の生物多様性の保全に効果の高い取組を行う農業者を支援しています。

エコ農業の実施状況 (令和8年3月末現在)

市町名	組織数	交付面積 (ha)
七 尾 市	33	578
羽 昨 市	6	103
志 賀 町	21	367
宝達志水町	10	349
中 能 登 町	12	201
計	82	1,598

(令和8年3月末現在)

●都市と農村をつなぐ活動を行っています

ボランティアとして農村の活動に協力したい都市住民や企業等からなる「農村役立隊」と、ボランティアの受入れを希望する集落や地区組織からなる「受け入れ隊」との協働活動によって、農業生産の維持・拡大や多面的機能の確保、隊員間の交流など、中山間地域を活性化させるための活動を実施しています。

七 尾 市 大 呑 地 区



●田植え



●草 刈



●稲刈り

森 林 部

森林・林業の再生、県産材の安定供給を目指しています

森林の健全な育成と、県産材の安定供給を担う林業と木材産業の活性化に取り組んでいます。

●施業地の集約化や路網整備による効率的な施業と主間伐材の利用を進めています

主間伐等の施業地の集約化や、林業専用道、森林作業道等の路網整備を進め、高性能林業機械を効率的に活用し、事業コストの軽減を図ると共に、これまで利用されていなかった間伐材等も、合板工場等で有効に利用するよう進めています。



●高性能林業機械による間伐



●県産材の活用(合板工場)



●基幹幹線(城石線)



●林業専用道(土川2号線)



●森林作業道(利用間伐)

民有林の現状

区 分	数 値		県全体に占める割合
	県全体	管 内	
面 積 (ha)	99,730	26,126	26%
率 (%)	40%	51%	—
材 積 (千m ³)	51,914	14,772	28%
面 積 (ha)	140,294	23,205	17%
材 積 (千m ³)	23,078	5,182	22%

(資料:R6石川県森林・林業要覧)

路網整備の現状

区 分	数 値		県全体に占める割合
	県全体	管 内	
公 道 等 (km)	3,161	734	23%
林 道 (km)	2,079	400	19%
作 業 道 (km)	3,630	836	23%
路網密度(m/ha)	35.26	38.43	22%

(令和7年3月末現在)

●手入れ不足人工林の整備を進めています

平成31年度に創設された森林環境譲与税を活用し、管内の市町と連携して手入れ不足人工林の整備(間伐)を進め、水源のかん養や山地災害の防止などの森林の持つ公益的機能の向上に努めています。また、いしかわ森林環境税を活用し、「放置竹林の除去」や野生獣の出没を抑制するための「緩衝帯整備」等に取り組んでいます。



手入れ不足人工林



森林整備(間伐)後



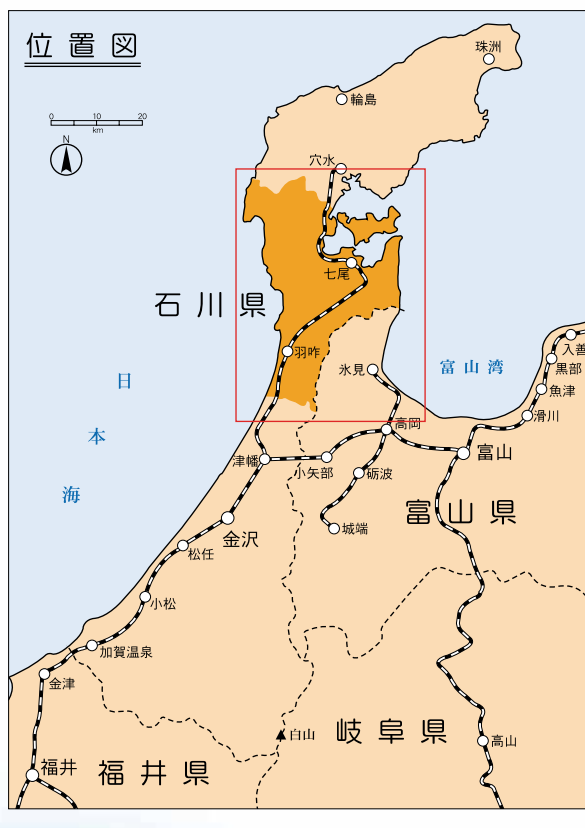
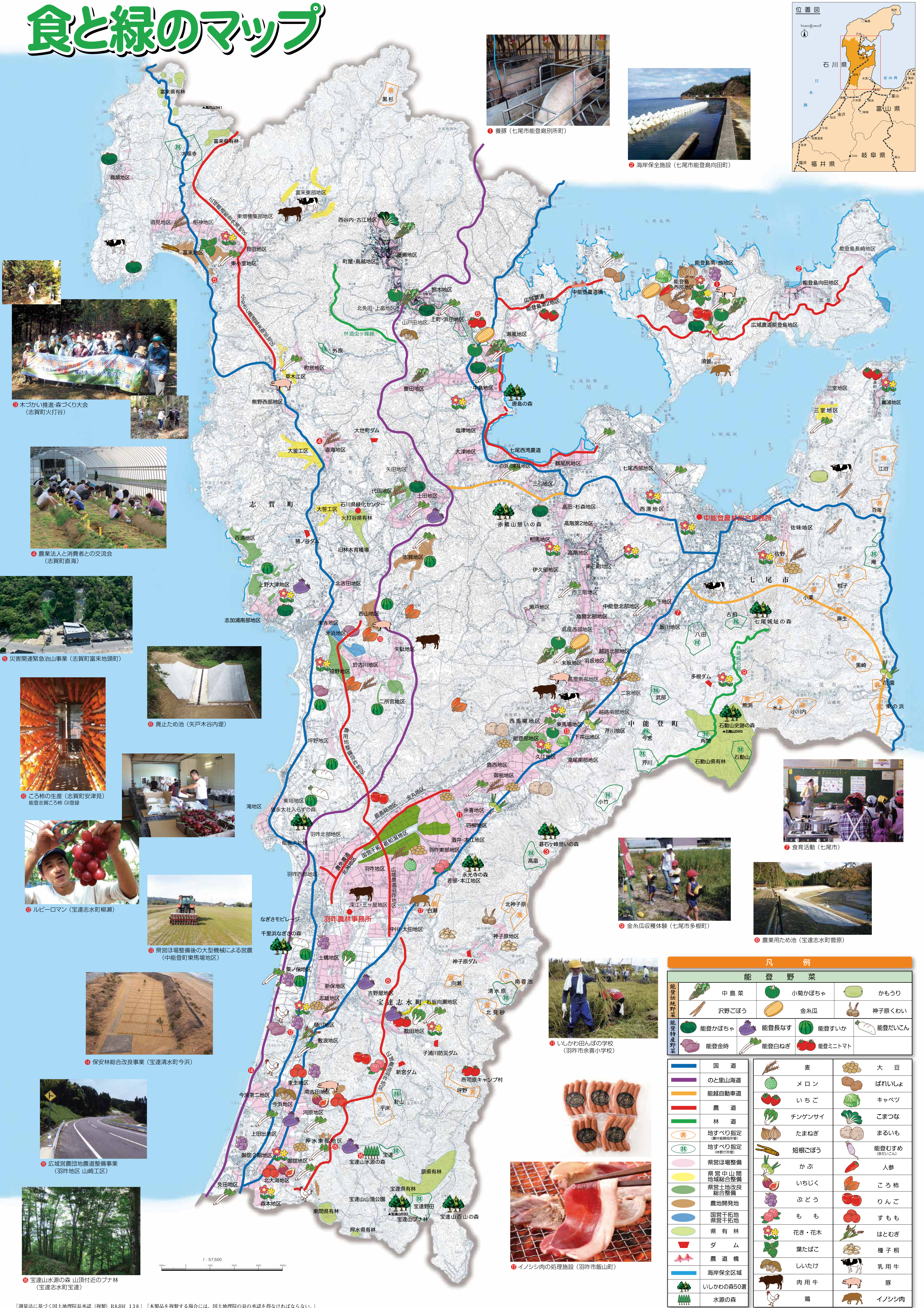
整備前



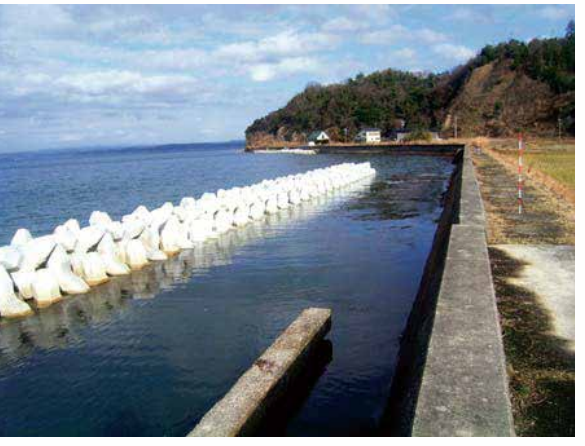
整備後

●緩衝帯整備(森林の見通しを良くするための伐採、藪の刈払い)

食と緑のマップ



① 養豚（七尾市能登島別所町）



② 海岸保全施設（七尾市能登島向田町）



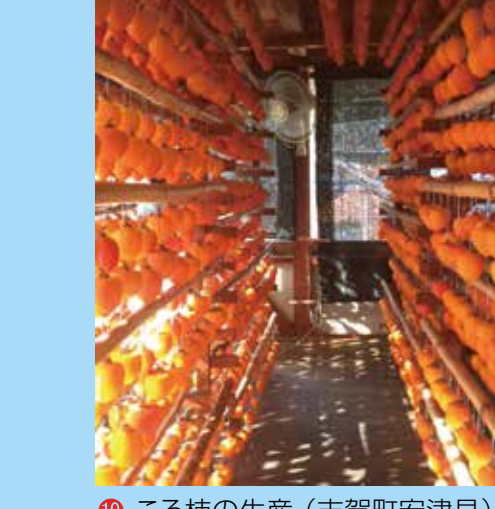
③ 木づかい推進・森づくり大会（志賀町火打谷）



④ 農業法人と消費者との交流会（志賀町直海）



⑤ 災害関連緊急治山事業（志賀町富来地頭町）



⑩ ころ柿の生産（志賀町安津見）
能登志賀ころ柿 GI登録



⑭ ルビーロマン（宝達志水町柳瀬）



⑮ 県営ほ場整備後の大型機械による営農（中能登町東馬場地区）



⑯ 保安林総合改良事業（宝達清水町今浜）



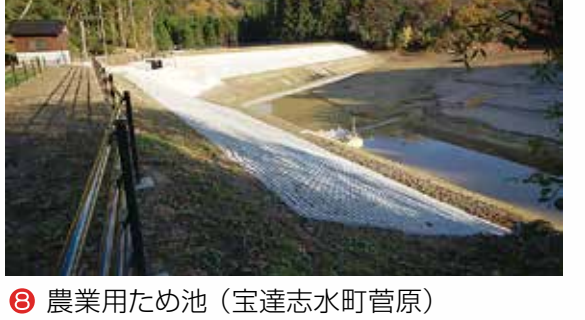
⑰ 広域営農団地農道整備事業（羽咋地区 山崎工区）



⑱ 宝達山水源の森 山頂付近のブナ林（宝達志水町宝達）



⑦ 食育活動（七尾市）



⑧ 農業用ため池（宝達志水町菅原）



⑨ 金糸瓜収穫体験（七尾市多根町）



⑪ いしかわ田んぼの学校（羽咋市余吾小学校）



⑫ イノシシ肉の処理施設（羽咋市飯山町）

凡 例		
能 登 野 菜		
能登伝統野菜	中 島 菜	小 菊 かぼちゃ
能登特産野菜	沢野ごぼう	金糸瓜
能登伝統野菜	能登かぼちゃ	能登長なす
能登特産野菜	能登金時	能登白ねぎ
能登伝統野菜	能登しんが	能登だいこん
能登特産野菜	能登ミニトマト	

国 道	麦	大 豆
のと里山海道	メ ロ ン	ばれいしょ
能登自動車道	い ち ご	キャベツ
農 道	チンゲンサイ	こまつな
林 道	たまねぎ	まるいも
地すべり指定 (農林関係関係)	短根ごぼう	能登むすめ (ばいじん)
地すべり指定 (林関係関係)	かぶ	人 参
県営ほ場整備	いちじく	こ ろ 柿
県営中山間 地域総合整備	ぶ とう	り ん ご
県営土地改良 総合整備	も も	す も も
農地開発地	花き・花木	はとむぎ
国営干拓地 県営干拓地	薬たばこ	種 子 粥
県 有 林	しいたけ	乳 用 牛
ダ ム	肉 用 牛	豚
農 道 橋	鶏	イノシシ肉
海岸保全区域		
いしかわの森50選		
水源の森		